

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成23年5月26日 (2011.5.26)

【公開番号】特開2008-174687(P2008-174687A)

【公開日】平成20年7月31日 (2008.7.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-030

【出願番号】特願2007-11592(P2007-11592)

【国際特許分類】

C 0 9 J 7/00 (2006.01)

C 0 9 J 4/02 (2006.01)

C 0 9 J 9/02 (2006.01)

C 0 9 J 11/04 (2006.01)

C 0 9 J 167/00 (2006.01)

C 0 9 J 175/04 (2006.01)

C 0 9 J 171/10 (2006.01)

H 0 1 B 5/16 (2006.01)

H 0 1 L 21/60 (2006.01)

H 0 1 R 11/01 (2006.01)

【F I】

C 0 9 J 7/00

C 0 9 J 4/02

C 0 9 J 9/02

C 0 9 J 11/04

C 0 9 J 167/00

C 0 9 J 175/04

C 0 9 J 171/10

H 0 1 B 5/16

H 0 1 L 21/60 3 1 1 R

H 0 1 R 11/01 5 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】平成23年4月11日 (2011.4.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

重合性アクリル系化合物、フィルム形成樹脂、導電性粒子及び重合開始剤を含有してなる異方性導電フィルムにおいて、該重合開始剤が、一分間半減期温度の異なる 2 種類の有機過酸化物を含有し、該 2 種類の有機過酸化物のうち、一分間半減期温度の高い有機過酸化物が分解により安息香酸又はその誘導体を発生するものであることを特徴とする異方性導電フィルム。